

# 横浜港の港勢について

## 1 貨物取扱量等の状況について ≪平成26年1～9月(速報値)≫

・1～9月の横浜港の外内貿取扱量は、8,822万トン(前年同期比0.3%減)で、前年に比べ、微減となりました。輸出は、タイ向けの自動車部品が大幅に減少したことが影響し、同2.1%減となっていますが、直近の7～9月期でみると、プラスに転じており、明るい兆しも見られています。なお、税関統計による横浜港の貿易額は、9月及び10月に2桁増となったことから、今後の貨物増加が期待されます。

輸入は、原油やLNG(液化天然ガス)の取扱量により、月毎の変動はあるものの、製造食品や染料等化学工業品(染料・顔料・塗料、合成樹脂、化粧品、歯みがき、石けん等)が好調に推移し、同2.5%増となっています。

・外内貿コンテナ取扱個数は、東日本大震災が発生した2011年以来減少が続いていましたが、216万個(TEU、同0.6%増)と4年ぶりに増加に転じています。

### (1)入港船舶

入港船舶数は、累計27,174隻で、前年同期比3.8%の減、総トン数は累計2億671万総トンで、同2.3%の増。

### (2)海上出入貨物

外内貿取扱貨物量は、累計8,822万トン、前年同期比で0.3%の減。

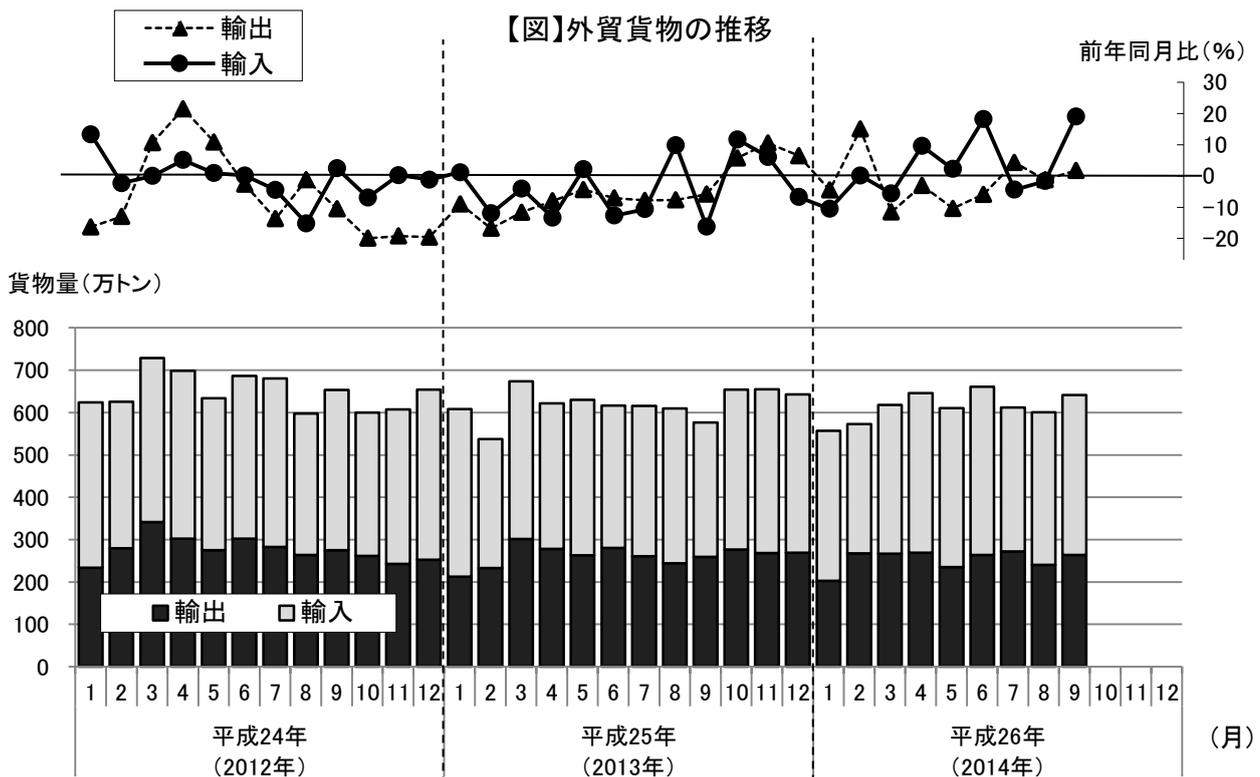
・輸出貨物量は、累計2,283万トン、同2.1%の減。

・輸入貨物量は、累計3,235万トン、同2.5%の増。

外内コンテナ取扱個数は、累計216万個(TEU)、同0.6%の増。

・外貿コンテナ個数は、累計195万個(TEU)、同1.8%の増。

・内貿コンテナ個数は、累計21万個(TEU)、同9.7%の減。



## 2 平成 26 年の横浜港への客船寄港状況について

### (1)平成 26 年の客船寄港数

平成 26 年の横浜港への客船寄港数は、日本客船と外国客船の合計で 145 回となっており、12 年連続で寄港数日本一となる見通しです。

#### ■主なクルーズ港の客船寄港数

(単位:回)

年	横浜		東京		大阪		神戸		博多		長崎		那覇	
26◎	48	145	12	25	11	13	32	100	101	117	69	74	68	80
	97		13		2		68		16		5		12	
25	33	152	8	46	13	22	19	102	19	38	35	39	41	56
	119		38		9		83		19		4		15	
24	26	142	7	28	22	33	22	110	85	112	72	73	47	67
	116		21		11		88		27		1		20	
23	9	119	0	14	5	15	7	100	26	55	17	21	37	53
	110		14		10		93		29		4		16	

◎ 26 年は各港へのヒアリングまたはHPから算出

※ 上段:外国客船、下段:日本客船

### (2)外国客船の寄港傾向と特徴

外国客船の寄港数は、近年、増加傾向にあります。特に横浜港は、多くの乗客の乗下船が可能なターミナルを有するとともに、首都圏からの集客が見込めることから「発着港」として利用されています。

#### ■外国客船による発着クルーズ

年	船名	寄港数	合計	総トン数	乗客定員
26	ダイヤモンド・プリンセス	22	34	116,000	2,670
	コスタ・ビクトリア	5		75,166	2,394
	セレブリティ・ミレニアム	4		91,000	2,034
	フォーレンドム	3		61,214	1,850
25	コスタ・ビクトリア	11	21	75,166	2,394
	サン・プリンセス	9		77,441	2,022
	ボイジャー・オブ・ザ・シーズ	1		137,276	3,114
24	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	8	10	69,130	1,804
	クラブ・ハーモニー	2		25,558	1,000

<参考>27 年に初入港が予定されている客船

入港予定日	船名	総トン数	乗客定員
27 年 3 月 25 日	マリナー・オブ・ザ・シーズ	138,279	3,114
27 年 5 月 23 日	ロストラル	10,700	264
27 年 8 月 27 日	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	167,800	4,180
27 年 10 月 1 日～4 日	アイーダ・プリマ	124,000	3,300

# 【参考資料1】

## ■ 輸出貨物動向

・主要品種別取扱量 第1位の完成自動車は、前年同期比9.2%の増で、6月以降、4か月連続増。  
アメリカ合衆国が同5.1%増と好調なほか、中国も、同5.3%増となっています。

・主要国別取扱量 第1位の中国は、前年同期比12.0%の減、  
第2位のアメリカ合衆国は、同7.0%増で2年連続の増加となりました。  
昨年第3位のタイは、自動車部品が大幅に減少(同52.4%減)したため、第5位  
となっています。

表1 主要品種別取扱量

(単位:万トン・%)

順位	主要品種	1月以降累計		1～3月		4～6月		7～9月	
		貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比
	輸 出 合 計	2,283	▲ 2.1	737	▲ 1.3	769	▲ 6.4	777	1.7
1	完 成 自 動 車	853	9.2	260	4.4	283	3.8	310	19.6
2	自 動 車 部 品	403	▲ 3.8	136	▲ 0.8	138	0.4	129	▲ 10.6
3	産 業 機 械	196	▲ 1.2	62	5.0	69	▲ 5.6	65	▲ 1.7
4	鋼 材	119	▲ 3.6	35	▲ 13.1	45	0.4	40	1.4
5	染 料 等 化 学 工 業 品	114	▲ 3.1	38	▲ 3.9	39	▲ 2.5	37	▲ 3.0

表2 主要国別取扱量

順位	主要国	1月以降累計		1～3月		4～6月		7～9月	
		貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比
	輸 出 合 計	2,283	▲ 2.1	737	▲ 1.3	769	▲ 6.4	777	1.7
1	中 国	382	▲ 12.0	121	▲ 13.8	136	▲ 9.9	125	▲ 12.3
2	ア メ リ カ 合 衆 国	233	7.0	85	35.3	69	▲ 11.9	79	3.5
3	オ ー ス ト ラ リ ア	108	▲ 6.1	38	0.4	34	▲ 22.1	37	6.9
4	韓 国	105	▲ 19.7	36	▲ 20.6	30	▲ 32.3	38	▲ 4.7
5	タ イ	103	▲ 26.3	32	▲ 31.6	35	▲ 25.2	36	▲ 22.0

## ■ 輸入貨物動向

・主要品種別取扱量 第1位のLNG(液化天然ガス)は、前年同期比1.5%の増、第2位の原油は、  
同24.5%の増となっています。

・主要国別取扱量 第1位の中国は、前年同期比0.2%の減。  
昨年第4位のオーストラリアは、LNG(液化天然ガス)が大幅に増加(同43.0%増)  
したため、第2位となっています。

表3 主要品種別取扱量

順位	主要品種	1月以降累計		1～3月		4～6月		7～9月	
		貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比
	輸 入 合 計	3,235	2.5	1,010	▲ 5.8	1,148	9.8	1,076	3.7
1	LNG(液化天然ガス)	658	1.5	244	▲ 7.3	217	16.6	197	▲ 1.1
2	原 油	386	24.5	68	▲ 20.6	161	17.4	157	80.3
3	製 造 食 品	138	6.7	43	1.1	48	9.7	47	9.1
4	衣 服 ・ 身 廻 品 ・ は き も の	116	▲ 6.4	34	▲ 4.7	37	▲ 4.7	46	▲ 9.0
5	染 料 等 化 学 工 業 品	99	17.9	31	10.8	35	20.7	33	22.2

表4 主要国別取扱量

順位	主要国	1月以降累計		1～3月		4～6月		7～9月	
		貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比	貨物量	前年同期比
	輸 入 合 計	3,235	2.5	1,010	▲ 5.8	1,148	9.8	1,076	3.7
1	中 国	587	▲ 0.2	194	3.1	196	▲ 1.1	196	▲ 2.5
2	オ ー ス ト ラ リ ア	400	21.2	133	48.4	145	29.6	122	▲ 4.9
3	ア メ リ カ 合 衆 国	359	6.3	111	▲ 7.0	132	18.9	115	8.1
4	マ ー シ ア	331	▲ 5.8	120	▲ 7.4	118	5.2	94	▲ 15.0
5	サ ウ ジ ア ラ ビ ア	292	19.1	61	16.6	126	16.4	104	24.1

## 【参考資料 2】

### ○ 横浜港貿易額月別推移

平成26年1月～10月

(単位:億円)

	輸出額	前年同期比 伸率(%)	輸入額	前年同期比 伸率(%)
1月	4,760	10.6	4,179	21.5
2月	5,549	11.4	3,234	10.3
3月	6,374	▲ 2.9	3,764	22.0
4月	5,718	2.4	3,749	8.4
5月	5,200	▲ 10.4	3,920	0.3
6月	5,898	▲ 0.1	3,883	22.6
7月	6,143	9.6	4,003	12.6
8月	5,509	▲ 0.8	3,689	8.9
9月	6,378	13.2	3,947	9.5
10月	6,664	14.3	3,950	11.1
計	58,194	4.4	38,318	12.4

(出典)税関統計

### ○ 主要港貿易額比較

平成26年1月～10月

(単位:億円)

	横浜港		東京港		名古屋港	
輸出	58,194	4.4%	50,413	12.9%	94,035	2.7%
輸入	38,318	12.4%	91,337	11.0%	47,949	10.1%
総額	96,512	7.4%	141,749	11.7%	141,985	5.1%

	大阪港		神戸港		主要港計	
輸出	26,789	7.6%	44,874	3.8%	274,305	5.5%
輸入	42,595	7.1%	26,092	6.6%	246,292	9.9%
総額	69,384	7.3%	70,966	4.8%	520,597	7.5%

(出典)税関統計

(注: 表中の%は前年同期比伸率)